

平成 30 年 6 月 6 日

報道機関 各位

東北大学災害科学国際研究所

公開型研究発表会
「第 54 回 IRIDeS 金曜フォーラム」の開催
テーマ：宮城県沖地震から 40 年
岩手・宮城内陸地震から 10 年

東北大学災害科学国際研究所が開催している「IRIDeS 金曜フォーラム」は、研究所における日頃の研究成果を公開し、社会貢献、研究の連携・融合を図ることを目的に、月に 1 回、情報発信・討論の場として開催しています。第 54 回のテーマは「宮城県沖地震から 40 年 岩手・宮城内陸地震から 10 年」です。今年、1978 年宮城県沖地震、2008 年岩手・宮城内陸地震の発生からそれぞれ 40 年、10 年を迎えます。今回は、両地震をテーマに取り上げ、当研究所の研究者が、これまで取り組んできた研究について話題提供を行い、地域の皆様に情報を広く共有します。

今回のフォーラムでは、所内のみならず学内外・一般の方々に公開することで、研究内容について多様な視点から検討をすること、さらには所内における異分野間の共同研究の促進のみならず、一般企業との共同研究・事業構築へ繋げることを目的としています。つきましては、本フォーラムの開催についてご周知いただくとともに、当日はぜひご取材のうえ、紙面・番組等でご紹介いただけますと幸いです。

聴講において事前申し込みは必要としませんが、取材申し込みについては資料作成の都合上、事前に広報室宛にご一報をいただければ幸いです。

フォーラムの詳細につきましては、次頁および下記 HP をご参照ください。

金曜フォーラム HP: <http://irides.tohoku.ac.jp/event/irides-forum.html>

【問い合わせ先】

東北大学災害科学国際研究所

担当: 佐藤翔輔, マス・エリック (金曜フォーラム WG)

中鉢奈津子, 鈴木通江 (広報室)

電話 (広報室) 022-752-2049

E-mail (広報室) koho-office@irides.tohoku.ac.jp

【詳細】

東北大学災害科学国際研究所

第54回金曜フォーラム「宮城県沖地震から40年 岩手・宮城内陸地震から10年」

日時:2018年6月22日(金) 16:30~18:30

会場:東北大学災害科学国際研究所

1階 会議・セミナー室(仙台市青葉区荒巻字青葉468-1)

当日スケジュール:

16:30~16:50 157年前の「宮城県沖地震」と風水害の記録

佐藤 大介 准教授(人間・社会対応研究部門)

16:50~17:10 宮城県沖地震から40年 耐震工学の発展と今後の課題

五十子 幸樹 教授(災害リスク研究部門)

17:10~17:30 東北地方の地震発生メカニズム:構造不均質の影響

趙 大鵬 教授(災害理学研究部門)

17:30~17:50 地震ハザード評価のあり方を変えた岩手・宮城内陸地震

遠田 晋次 教授(災害理学研究部門)

17:50~18:10 岩手・宮城内陸地震と緊急地震速報の一般利用から10年

佐藤 健 教授(情報管理・社会連携部門)

※残り時間, 質疑応答・総合討論

(進行:岩田 司)

【アクセスマップ】

